

平成二十八年年度

実施年月日
27.11.25
富山大学

富山大学人文学部

帰国生徒入試・社会人入試

## 小論文

### 注意事項

- 一 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開かないこと。
- 二 問題用紙は全部で三枚（表紙を含む）、解答用紙は三枚、下書き用紙は二枚である。試験開始の合図があつてから確認すること。  
なお、試験問題に文字などの印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れなどがあつた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 三 試験開始後に、解答用紙の指定欄に受験番号を算用数字で記入すること。  
氏名を書いてはいけない。
- 四 解答はすべて解答用紙に記入すること。指定された解答用紙以外に記入した解答は、評価（採点）の対象としない。
- 五 配布された問題用紙および下書き用紙は、試験終了後、持ち帰ること。

【問題】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権処理の関係上  
公表することができません。

この部分に記載されている文章については、著作権処理の関係上公表することができません。

(杉田敦『政治的思考』岩波新書、二〇一三年)

\*出題のため文章を一部改変しています。

問一 右の文章は政治における代表ないし代表制について述べたものです。内容を二〇〇字以内で要約しなさい。

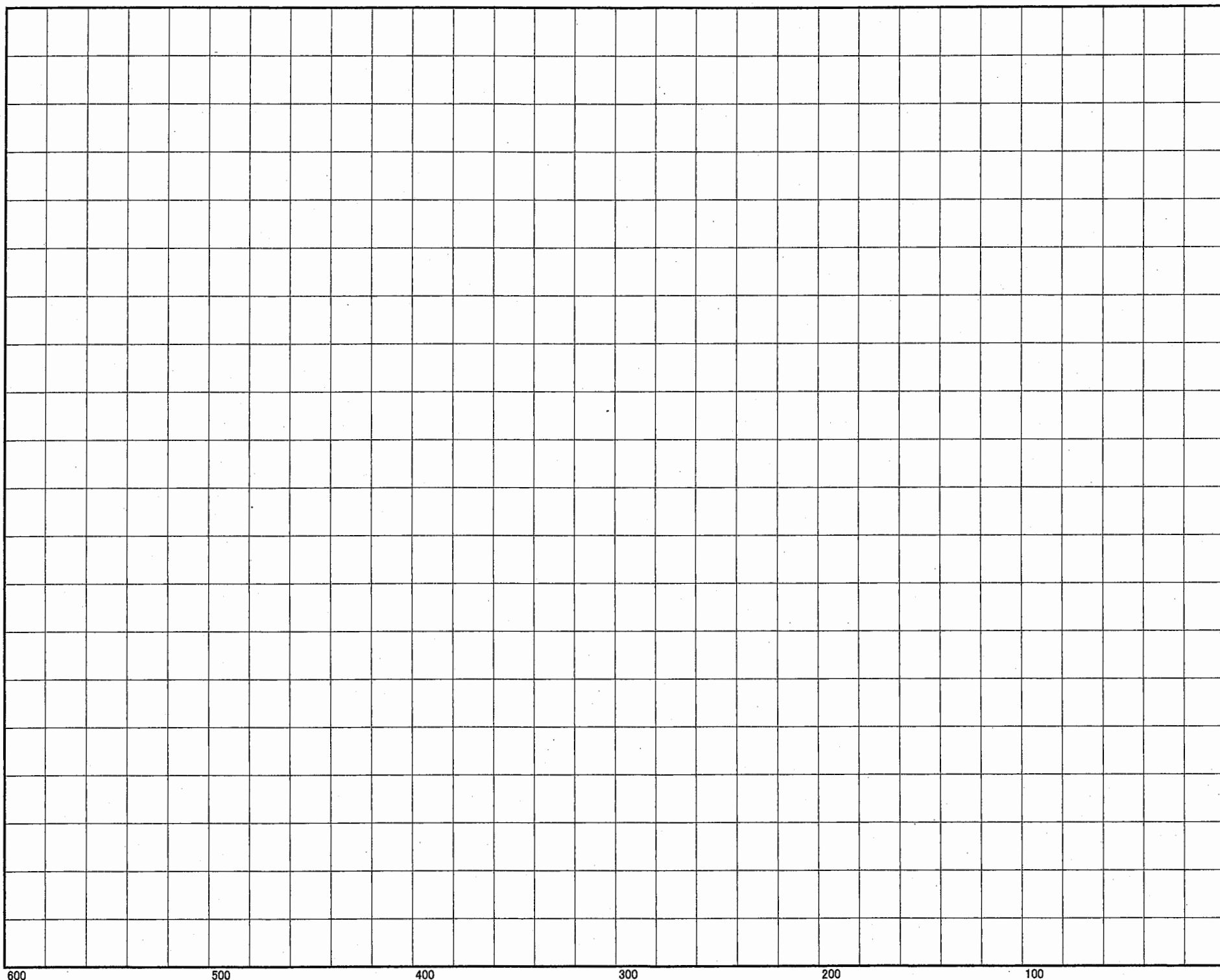
問二 傍線を付けた部分について、あなたはどのように考えますか。八〇〇字程度で述べなさい。







(これは解答用紙ではありません)



下書き用紙

(これは解答用紙ではありません)

